

# 平成28年度当初予算の主な事業をお知らせします

## 串間市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく主な事業

1

**地域で子育て  
応援事業**  
1,208万7千円

子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、第3子以降の出生について、出生祝い金300,000円を贈る。半額は串間市共通商品券を活用し、商店会などと連携して地域で子育てを応援する体制づくりに取り組む。

2

**子ども医療費  
助成事業**  
4,862万7千円

これまで対象となっていなかった小中学生の通院も助成対象とし、出生から中学卒業までの医療費の全額助成をする(ただし、食事代、保険診療外のものとは除く)。

3

**新不妊治療費  
助成事業**  
278万8千円

不妊治療は高額であることから助成をすることで経済的負担が軽減され、治療を継続し妊娠・出産につながるよう、切れ目のない支援を図る。

4

**新みんなが輝く  
居場所応援事業**  
70万円

多世代交流の場を創出することにより、コミュニティの形成を図る。

5

**新くしまFarmer's  
プロジェクト事業**  
284万2千円

串間市の特色ある農産物を活用した商品開発・販路開拓を支援するとともに、コーディネーターの活用により6次産業化・農工商連携の取り組みの促進を図る。

6

**新「くしま」農畜産物  
オリジナルブランド  
推進対策事業**  
1,710万1千円

農業団体や大学、地域おこし協力隊(2名)などと連携し、串間市ならではの魅力ある農畜産物のオリジナルブランドを創出・推進する。

7

**新みんなでやろう!  
集落営農推進事業**  
210万円

集落営農ビジョンに基づく農地の有効活用や農業機械の共同利用などの取り組みを推進し、農村地域の活性化と農業経営の安定化を図る。

8

**新魅力充滿・くしま  
農業女子推進事業**  
66万9千円

女性の就農促進を図るとともに、女性農業者の視点を生かした農産物販売促進などの活動を支援する。

9

**きらり輝く!  
若い農業者就農  
促進事業**  
600万円

営農に係る初期投資の軽減などを図るため、新規就農者や農業後継者に対し1名あたり上限150万円を補助する。(4名)

10

**くしま  
コンシェルジュ  
推進事業**  
253万6千円

民間との協働により「総合インフォメーション機能」を設け、観光案内や移住相談などの案内機能の充実を図る。

11

**新地域おこし協力隊  
活用事業**  
①486万2千円  
②886万3千円

①移住相談や空き家バンクへの登録などの推進。(1名)  
②地場産品などの販売促進や新商品の開発、外国人観光客などの受け入れやエコツーリズムの取り組みなどの推進を支援する。(3名)

12

**起業・既業支援  
プロジェクト事業**  
1,008万円

雇用の場の創出や商工業の活性化を図るため、起業希望者や事業拡大予定者に対し、補助金を交付し支援する。

13

**新支え支えられる  
地域連携推進事業**  
73万8千円

地域が主体となって地域の将来を考え、生活に身近な課題の解決に自身で取り組むことのできる、新たな地域連携組織づくりに必要な基盤整備を支援する。

14

**新集落支援員  
設置事業**  
388万5千円

集落支援員を配置し、集落の現状を把握したうえで、新しい地域コミュニティの仕組みづくりを支援する。

15

**くしまde  
スローライフ  
推進事業**  
347万8千円

都市部などからの移住促進を図るため、①都市部での移住相談会、セミナーにおけるPR、②体験ツアーの実施、③空き家バンク活用などを実施する。

16

**新都井岬  
再開発事業**  
450万円

市内有数の観光地である都井岬において、今後の観光振興を図るため、平成27年度に取得した旧都井岬観光ホテルを解体する測量設計委託などを行う。

※新は新規事業

## 大型継続事業

1

**串間市防災行政無線  
デジタル設備整備事業**  
7,200万円

津波や土砂災害などの災害に対する早期情報伝達を図るため防災行政無線屋外拡声子局の増設(15基)を行う。

2

**串間市中心市街地  
まちづくり事業**  
2億1,209万6千円

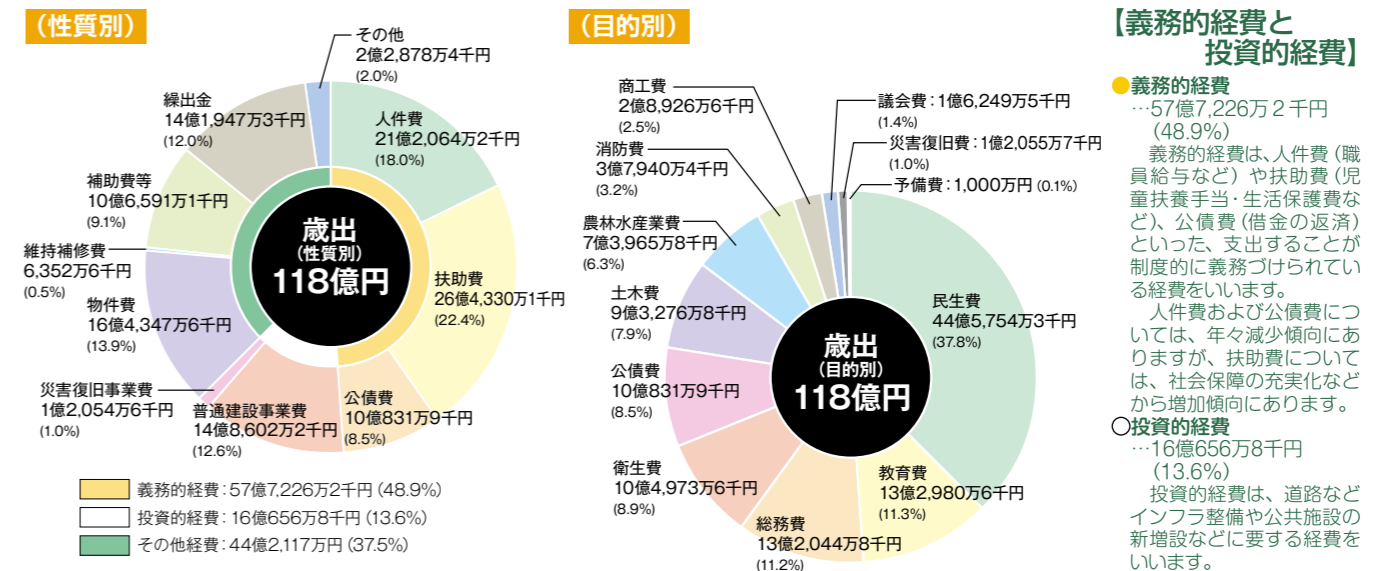
道の駅整備に係る中心市街地まちづくり実施計画策定および旧吉松家周辺整備に係る市民広場整備事業の設計業務などに要する経費。

3

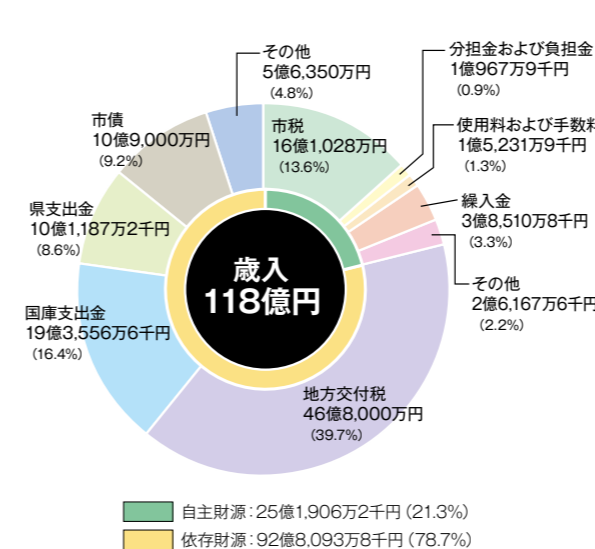
**串間市中学校新設校  
施設整備事業**  
5億1,470万7千円

再編統合校となる、現福島中学校の施設改修を図る。

## 一般会計歳出予算



## 一般会計歳入予算



## 平成28年度当初予算の内訳(会計別)

会計名	平成28年度	平成27年度	伸率
一般会計	11,800,000	11,300,000	4.4
特別会計			
国民健康保険特別会計(事業勘定)	3,795,057	3,675,916	3.2
後期高齢者医療特別会計	641,185	652,835	△1.8
簡易水道特別会計	574,040	359,232	59.8
農業集落排水事業特別会計	40,093	39,152	2.4
公共下水道事業特別会計	128,382	122,834	4.5
漁業集落排水事業特別会計	2,057	2,051	0.3
物品特別会計	138,100	113,675	21.5
介護保険特別会計(事業勘定)	2,574,076	2,623,578	△1.9
市木診療所特別会計	52,309	79,376	△34.1
病院事業会計(収益的支出および資本的支出)	2,139,390	2,231,396	△4.1
水道事業会計(収益的支出および資本的支出)	625,444	709,631	△11.9
合計	22,510,133	21,909,676	2.7

## 【自主財源と依存財源】

●自主財源…25億1,906万2千円(21.3%)  
自主財源は、市税(住民税・固定資産税など)や使用料、手数料などの地方自治体が自主的に収入しうる財源をいい、自主財源の割合が高いほど、財政が安定しているといえます。

●依存財源…92億8,093万8千円(78.7%)  
依存財源は、地方自治体の収入の格差を少なくするために交付される地方交付税などの国・県補助金等の財源をいいます。

以上から、串間市においては、依存財源の割合が78.7%であるため、国・県に頼った財源構造となっています。